

「省エネ市民会議」					
会議年月日	27年6月5日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	流山市生涯学習センター(3F)
出席者	平手、新美、春田(記)、佐藤、西田、川上、山田、難波、高橋、新田、中川、服部 (ホワイトボードに向かって時計回り順に記載、敬称略)				
議 題					
6月度の省エネ市民会議を開催した。					
1, 松戸市との協働事業について(服部俊生:アースコン・マツド)					
①アースコン・マツドの概要:アース:Earth(地球)コン:Conscious(意識する)					
「常に地球環境を意識して行動する松戸市民のグループ」を意味している					
②松戸市環境部環境政策課との協働:					
・協働事業 = 「地球にやさしい行動宣言」推進事業 「減CO2宣言事業所」推進事業					
・市との定例会議 = 減CO2協働会議(12回/年) 減CO2ネットワーク会議(4回/年)					
③まつど減CO2ポイントカード制度:効果は出ていると思われるが定量的には不明。					
④エコライフシートまつど:太陽光発電は除外、排出係数は固定としている。分析結果は各人に戻される。					
⑤減CO2宣言事業所制度:50項目が設定されている。宣言数のポイント点数で評価される。					
<質疑応答>					
アースコン・マツドの下記の点は評価したい。					
・子供に対する啓発活動を積極的に展開している。					
・市との協働活動は見習う点が多い。					
・市の取り組みに対し外部監査委員として参加されている。					
2, 家庭の省エネ「思い違い20項目」(新美健一郎:PVネット)					
調査結果(抜粋)1		調査結果(抜粋)2		調査結果(抜粋)3	
④深夜に電気料金が安くなる契約をしていない人のうち、約5割の人が「深夜」であれば当然に料金が安くなると思い違いをしていた。		④湯水混合シングルレバー混合栓を一番右側から少しでも左に動かすと「お湯が混ざる」ことを知らない人が約8割いました。		④夏に外の暑さが最も多く伝わる(入る)のは「窓」であることを知らない人が約7割いました。 (「冬の外の寒さ」も同じ)	
⇒どんな料金プラン(契約)になっているのかを調べるのが大切。		⇒水のみを出したい時、レバーを「一番右側」にすることが必要。		⇒「すだれ」や「よしず」を(窓の外に)設けることが効果的です。 (遮光ネットや外付けブラインド・ルーバーも選択肢に)	
<質疑応答>					
・省エネの思い違いが結構あることに気がついた。					
・住宅の省エネ知識が希薄である点が気になった。(窓の断熱知識が重要)					
* 詳細資料は、HPに掲載します。					
次回の予定=7月3日(金)13:30~15:30 流山市生涯学習センター(3F)大会議室					
「CO2:26%削減(2013年比)は可能」(仮題)、ほか					
以上					